

八丈高校 園芸科 通信

2020年5月8日

ゴールデンウィークが明けました。
八高園芸科の農場は、野菜、草花でますます賑やかになります。
しかし残念ながら休校が延長してしまいました。
園芸科の先生たちで、授業再開に向けて農場の作業を続行中です。

再び問題を出しますのでやってみてください。



問1 何の花でしょうか。
(5月1日 苗も充実しています。)



ハウス内の様子。
こちらに定植します。

ヒント

- ナス科の果菜。
- 国内主産地は熊本県、千葉県など。
- 花(果実)はほぼ同じ方向につく習性がある。
- 発育するにつれ、カロテンとリコピンが増加する。

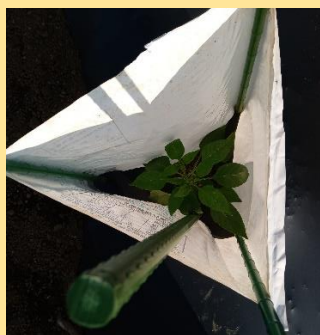


問2 これは何でしょう。

ヒント

- ナス科。
- 地下部の塊茎(かいけい)を食用とする。
- かつては「救荒作物(きゅうこうさくもつ)」として日本各地で栽培されるようになった。
- ※「救荒作物」とは低温などにより、一般の作物が不作になるような年でも比較的安定して生育し、収穫できる作物のこと。
- 蒸す、焼く、煮る、揚げて食べるほか、加工用やデンプン原料に利用されている。

問3 5月1日にピーマンの苗を定植しました。このとき白い袋(肥料の袋)で、ひとつひとつの苗の周りを、丁寧に囲むように覆いました。さて、何のために覆いをするのでしょうか。



- A. 病害虫から苗を守る B. イタチから苗を守る C. 風から苗を守る D. 紫外線から苗を守る

答え

第1問 トマト 第2問 ジャガイモ 第3問 C